

鹿児島地方労働組合

情報 一三〇号

2011年8月31日

全国一般評議会第7回定期総会開催される！

2011年8月22日
23日自治労全国一般第
7回定期総会は、長野市
のホクト文化ホールで開
催された。

鹿児島からは副委員長、
書記長と2人の書記次長
で参加した。

1日目は八木澤副議長
から組織の代表になるべ
くは戦国時代なら、織田
信長のような、統率力と
指導力を必要とし、自分
からではなく、周りから
支持される人が理想であ
ると述べ。今年の大会が
2年に1回の役員改選の
年であることに触れた、
開会のあいさつで始まっ
た。

大浦議長は主催者を代
表して挨拶をした。

議長に就任して2期、
全国的に自治労と統合し
て2年を迎えようとして
いるが、いまだに3県問
題が解決していないこと



大会で挨拶する大浦議長

に触れ、自治労も今年の
第83回定期大会で役員
改選が予定されており、
自治労の軍事副委員長
に引き継ぎを希望してい
きたいとお願ひした。
引き続き、来賓の軍事
副委員長から東日本大震
災で被災された方々の冥
福を祈るとともに、17
年前の阪神淡路大震災の
教訓をベースにしながら、
福島原発の復興作業に自
治労の一員として取り組
んでいることに対して大

いに評価していると述べ
た。

「2005年鹿児島大
会から6年かかっている
が統合問題の難しさを味
わっており、もう少し時
間をかけるべきかとも思
っている。その時間は前
向きな考え方で進まなく
てはならない」とも述べ、
「私は今期で勇退するが、
新政権にしっかりと引き継
ぎをしていきたい」とも
述べた。

軍事副委員長の挨拶の



今後の予定！

- 9・11 さよなら原発 県民集会
日程 9月11日
時間 10時～
場所 中央公園
- 川内原発署名 行動統一行動
日程 9月17日
時間 10時～
場所 薩摩 川内市

あと、公共サービス民間
評議会の宮島議長、をは
じめ来賓あいさつが行わ
れた。

大浦議長3期目就任！

大会は亀崎事務局長の
2011年度の総括提案
から始まった。

総括の後質疑応答があり、
続いて石川・大阪・兵庫・
福岡の各地方労組からの
争議報告があり、闘争支
援カンパの取り組みをお
こなった。引き続き、種
井事務局次長より2011
1年末一時金方針(案)、亀
崎事務局長より2012
運動方針(案)が提起され、
出席代議員全体で確認採
択した。役員改選では評
議会議長に大浦議長が再
選された。

今後、石川・福井・岐阜
の三県問題など九州ブロ
ックが中心となり早期の
県本部統合をめざすこと
を期待したい。

帖佐運送分会運送分会からの報告

8月2日全国一般委員長・書記長と
当人とで法律事務所にて、弁護士を今
後当人の代理人とする委任手続きをお
こなった。また、8月7日までに退職
強要撤回を求める内容証明郵便を会社
へ送付。翌日には封書にて申し入れ書
を送付することとした。また、当人が
法律事務所より自宅へ帰ると会社より
6月27日の物損事故に対する弁済計
画案が封書にて送付されていた。提示
内容は、「弁済総額100,000円、
弁済期間1回、弁済計画7月給与より
天引き」となっていた。

8月7日20時より会社従業員控え
室で、明石副分会長に対する退職強要
撤回、先日の物損事故に対する弁済計
画案の詳細説明を求めた。弁済計画案
については個人弁済負担額上限の金額
である。実際の車両修理費用について
は倍以上の金額であるとの説明であつ
た。仮に職場復帰できたとしても職場
でうまくやっていると会社として
の考えが伝えられた。また、現在会
社も弁護士に相談中であり裁判でも何
でもおこなってくださいと会社の考え
が伝えられた。

8月9日14時より全国一般書記
長・顧問と当人とで法律事務所にて、
退職強要撤回に向けた本訴訟の手續
き、地位保全仮処分申請の手續きをお
こなった。

被爆66周年原水爆禁止 世界大会「原水禁長崎大 会」に参加して

今回、初めて長崎に行つて僕の知らないことが多く感じました。

1945年8月9日午前11時2分に上空500mで原子爆弾が爆発したことを知りました。

福島原発事故被害者の「核と人類は共存できない」という言葉はすごく印象に残った言葉でした。核兵器が世界中に21,000発もあるという事にもビックリしました。

高校生平和大使がスイスに行き、核兵器廃絶と被爆地長崎の願いを伝えている事と高校生一人署名活動を行っていることを知りました。



会場前で重島(左)・小嶋さん、

全体集会の構成詩では子どもたちから大人まで50人位で歌と朗読を物語風に構成して核の怖さと核の廃絶を訴えていました。

被爆2世・3世が差別を受けていることも知りました。戦争で苦しんでいる人たちが多いことを知りました。平和な今を本当にありがたいと感じました。

全国一般青年女性部運営員 重島 悟志(石原産業分会)

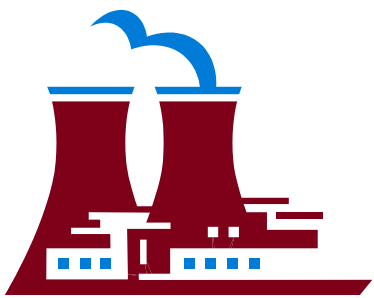
8月7日〜9日まで長崎県長崎市で原水禁長崎大会が開催され、全国から約1,500人が集まり全国一般鹿児島から重島小嶋の2名で参加してきました。

「核兵器廃絶2011ナガサキ大会」では被爆者の方が「被爆者だということも他人には言えないでいた。私たちに代わって、8月6日、8月9日だけではなく毎日が原爆の日だ」と言っていたのが心に残りました。今回参加して、「戦争は人を

傷つけるだけでなく、人の心をも傷つけ何十年と人々を苦しめる。絶対にあってはならない。二度と繰り返さないように私たちが伝えていかなければならないことだ」と思いました。

全国一般青年女性部運営員

小嶋 健人(石原産業分会)



青年女性部からの 活動報告

例年青年女性部のレクレーションの取組みとしてボウリング大会を開催しているが、今年の7月末を以って労金労組・労済労組の離脱が決まっていたこともあり今日までの全国一般での活躍に感謝の意を込め、今回初めての試みとして焼肉交流会を開催した。

食事会ということもあってか例年よりも多くの青年層・女性層の仲間が集まって頂き盛大に交流会を行なうことができました。

今後も、このような取り組みを通じて各単組・分会の青年層・女性層との交流懇親を深め今後の全国一般運動につなげていきたいと感じました。

全国一般鹿児島

青年女性部事務局長

末吉 誠一

退職者会の設立の案内

現役の組合員には直接関係がありませんが、全国一般では退職者会を現在立ち上げて、加入者申込の受付をしています。組合を退職された方を、是非紹介して下さい。

(案内の内容を一部紹介します)

全国一般退職者会を結成します。加入しませんか? 年会費は千円です。特典としては自治労共済に加入できます(希望者だけ)

全国一般鹿児島にはこれまで退職者会がありませんでしたが、組織化するために、すでに退職された方々並びに分会役員、全国一般役員経験者または現在現役の方でお仕事されている方々にも呼びかけ、年一回の総会で、近居のお知らせやかわいい孫のお話でもしていただければと計画しました。遅くとも9月までには結成を目指しています。

①名称「自治労公共民間サービズ事業退職者会」

②規約は紙面の関係で掲載できませんが、案内書で紹介いたします。

③準備委員会役員
準備委員長 小山 清丸 (元総評オルグ・元書記長)

副委員長 富永 勝彦 (元委員長)

副委員長 中原 政子 (元総評オルグ・書記)

事務局長 池邊 信博 (元総評オルグ・元書記長)

④加盟対象
元中小労連(全国一般の前身)加盟組織退職者
全国一般労働組合鹿児島地本退職者

⑤当面の組織化(9月を検討している)
全国一般退職者を中心に80名を目指している。